

10周年記念研修旅行

9月16日、17日、岐阜、長野県の研修旅行ご苦労さまでした。丁度10年前、京丹波ほたるの里発足時に島根県津和野町に行きました。それ以来10年経過し、今回、10周年記念行事として実現できました。10年前は、マイクロバスのレンタカーを借りて、会員様の運転で民宿に泊まりの1泊2日の研修でしたが、今回は大型バス、運転手さん、ガイドさん付き、更に、一流ホテルに宿泊の豪華な研修旅行となりました。10年間、皆様のご理解とご協力の賜物と厚く感謝しております。

大型台風18号の上陸同時になり大変心配しておりましたが、皆様の熱意で大型台風を上陸前に押とどめ、家に帰るまで天気が持ちました。

研修は、岐阜県恵那市岩村町富田地区NPO法人農村景観日本一を守る会で研修しました。茅葺の家での研修、平成元年に国土問題研究会から「日本一の農村景観」と折り紙をつけられたことに始まり、この地域を守っていこう、そして地域の活性化を目指して頑張っておられる法人でした。研修していただいた場所(茅葺の家)での農家民宿としての都市との交流、お食事処、喫茶など農村の拠点とされて活用されていました。その他、椎茸の栽培乾燥販売、そばの栽培、そば打ち、イベント(秋のふれあいウォーキング、トラクタイルミネーション、農業体験型企業研修)などを実施されておりました。

NPO法人とのことで我が農事組合法人とは、活動内容は違いますが、地域を守っていこうとの目的は同じで、興味をもって研修させていただきました。この研修をし、尚一層「京丹波ほたるの里」を維持・発展させていく事の活力をいただいた研修でした。



茅葺の家前での
記念写真



研修後の食事



大型バスと一流ホテル

美しいふるさとをみんなの力で守っていこう!